

【令和5年度体育祭（開会式校長挨拶・体育部激励のことば）】

令和5年10月2日

令和5年度 体育祭 開会式 校長挨拶

令和5年9月29日

兵庫県立洲本実業高等学校長 朝田 正樹

皆さん、おはようございます。今日は晴天にも恵まれ、いよいよ体育祭を迎えました。生徒会を中心にした、デコレーションやTシャツなど体育祭に向けての様々な準備、予行での生徒の皆さんの頑張りを讃えたいと思います。また、皆さんの安全と健康を見守りながらこれまでご指導していただいた先生方に感謝申し上げます。



さて、今年の体育祭の全体のテーマは「百折不撓」、スローガンは「Over the Top 翼を広げて勝利を掴め」です。そこで、このテーマとスローガンを実現するために、今日は皆さんに3つの提案をしたいと思います。

1つ目は、優勝や勝利を目指して、**全力で競技や演技をしよう**ということです。

2つ目は、各競技や演技を**思う存分楽しもう**ということです。

3つ目は、競技や演技に出場している仲間を**精一杯応援しよう**ということです。

この3つができればテーマやスローガンに近づけるのではないかと思います。そして、その結果、「みんなでがんばってよかった」言える体育祭にしてほしいと思います。「いい仲間」と「いい笑顔」で最高の思い出を作ってください。

最後になりましたが、ご来賓の皆様、保護者の皆様には早朝よりお越しいただき、心より感謝申し上げます。これをもちまして開会のあいさつといたします

令和5年度 体育祭 体育部デモンストレーション 学校長激励のことば

体育部の皆さん、こんにちは。体育部の行進を見ていると、ユニホーム姿が華やかですごくかっこいいと思いました。私は本校では野球部と女子バレー部の顧問をしていたのでユニホームには愛着を感じます。



今日は、部活動をする上で大事だと思うことを2つ皆さんに伝えようと思います。

一つ目は「**誇り**」を持って活動するということです。本校の各体育部は、先輩方が築いてきた素晴らしい伝統と輝かしい実績があります。ユニホームに洲本実業という名前を背負って試合に出ているということを忘れずに誇りをもって頑張ってください。

二つ目は、「**心意気**」を持って活動するということです。輝かしい実績や伝統があると同時に、人数が少ないときや、成績が良くない時期も沢山あったと思います。そういう時期を支えてきた先輩方がいたからこそ今の部があります。行進を見ていると人数が少ない中で頑張っている部もありますが、皆さんはそういう困難の中で、今頑張ることで、自分の成長にも繋がるし、本校の体育部の今後の発展にも貢献することになります。成績のいい部は更に上を目指して、そうでない部は、次はがん張ってやろうという「心意気」を持って活動して欲しいと思います。「ピンチはチャンス」という言葉があるように今を頑張ることで次のチャンスに繋げて欲しいと思います。

これから公式戦がある部は応援していますので頑張ってください。これを持ちまして激励の言葉といたします。